

平成27年6月議会 宇都宮市議会定例会報告

6月市議会定例会報告

6月市議会定例会では15件の議案と1件の陳情(不採択の採決)が審議され、可決されました。議案第70号から85号について(予算案6件、条例案6件、その他の事件議決案3件等)

◎主な条例改正案について(抜粋)
◆平成27年度宇都宮市一般会計補正予算(第1号)
▶▶▶(可決)

◇歳入・歳出それぞれ10億4,230万円余を追加計上し、予算総額を1,979億4,230万円余に補正しようとするもの

◆宇都宮市介護保険条例の一部改正について
▶▶▶(起立採決)▶▶▶(可決)
◇紙おむつ購入費の支給を、一定以上の所得がある第1号被保険者について、利用者負担割合を1割から2割に引き上げるもの

会派の主張：反対

今回の改正による紙おむつに係る利用者負担割合引き上げの影響は、金額的には些少かもしれないが、本市が今後在宅医療を進めるのであれば、本市独自で行っている紙おむつ購入費の負担割合は上げるべきではない、との立場から反対を主張したが、起立採決の結果可決された。

◆宇都宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び宇都宮市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について▶▶▶(可決)

◇国の法律の一部改正にともない、保育士を職員として置かなければならない事業等(保育所等)において、保健師又は看護師に加え、准看護師も1人に限って保育士とみなすことができるようにするもの

◆宇都宮市営自転車競走実施条例の一部改正について▶▶▶(可決)

◇ナイト設備のない宇都宮競輪が、収益性の高いミッドナイト競輪を実施するため、宇都宮市営競輪場以外の競輪場において競輪を開催することができるようになるもの

◎請願・陳情・意見書(抜粋)
◆安全保障法制法案に関する意見書採択を求める陳情▶▶▶(起立採決)▶▶▶(不採択)

安倍政権が国会に提出した「安全保障法制法案」は、戦後70年にわたり平和国家を歩んできた我が国のあり方を大きく変えるものであり、日本を戦争に巻き込む、憲法第9条に反する違憲無効のものであり、法案の撤回・廃案、少なくとも今国会での採択をしないことなどについて、国へ意見書を提出してほしい。

会派の主張：採択すべき

当会派は陳情者の願意に賛同する。市民生活に最も身近な地方議会だからこそ政府に声を上げるべきであり、「国防は国の専権事項であり、市議会での採択に相応しくない」という意見には同意をするべきではないとの考えから陳情の採択を求めたが、起立採決の結果、不採択となった。

9月議会一般質問登壇予定者

山本正人・小平美智雄

一般質問 一問一答方式

福田 智恵

主な質問事項

- 1 地域包括ケアシステムの構築について
 - ①地域療養支援体制、②多様な主体・機関の連携体制、③次期総合計画への反映、④日常生活圏域と地域包括支援センター、⑤要支援1・2の介護サービス体制、⑥生活支援コーディネーター
- 2 マイナンバー制度について
 - ①標的型サイバー攻撃に対する本市の危機管理、②事業者及び市民への周知、③特別な配慮を要する方への対応
- 3 女性政策について
 - ①女性相談所の利用者への配慮、②DV被害者への精神的な支援を含めたサポート体制
- 4 子ども・若者支援について
 - ①普通の家庭の養育が壊れている背景、②要支援児童放課後応援事業の現状と課題、③事業の継続と乳幼児への支援、④虐待や貧困の連鎖を断つための要支援児童への学習支援
- 5 宇都宮の魅力と観光について
- 6 LRTについて
- 7 宮っ子ステーションについて(子どもの家等会計システム)

①給与計算と法定福利費・税金等の計算処理の一元化、②マイナンバー制度の開始に伴う対応、③社会保険料や所得税等、決算処理のルーラ化、④保護者会費の収納管理と仮払いの管理、指導員シフトのシステム化

質問要旨

- 1 地域包括ケアシステムの構築について

本市の介護保険利用者79.9%が今の住まいで介護を受けたいと願っている。団塊の世代が75歳を迎える2025年には、人口の25%が高齢者となる現状を鑑み質問した。

Q ①地域療養支援体制(医療と介護の連携)の構築に向けた進捗状況、検討内容、今後のスケジュールは？

A 切れ目なく在宅医療・在宅介護が提供できる体制を目指し、平成30年の構築に向け検討を進めている。これまで、医療・介護等従事者への研修や、退院支援を検討しており、今後は、在宅でのリハビリ、24時間365日の医療提供体制、緩和ケア、看取り、療養支援相談窓口などについて検討を進める。

Q ③地域包括ケアシステムの構築は、住まい、医療、介護、予防、生活支援の一体的な提供が求められており、庁内横断的な取り組みとなることから、次期総合計画へ反映すべきでは？

A 事業が一体的に推進できるよう、検討していく。

Q ⑤法改正後の要支援1・2の利用者に対する介護サービス体制は？

A 従来の介護保険事業者から、これまで同様のサービスが提供される他、NPOや民間企業、ボランティアによる、簡単な買物や庭の手入れなど、状況に応じて提供される仕組みとなっている。

私たちは皆様の声を市政に活かします!!

一般質問 一括質問方式

中塚 英範

主な質問事項

- 1 LRT導入事業について
- 2 介護保険「要支援」の介護予防サービスの自治体事業への移行について
- 3 小規模保育事業と「3歳の壁」について
- 4 空き屋対策について
- 5 選挙投票率向上について
- 4 子ども・若者支援について

質問要旨

- 1 LRT導入事業について

①東側の整備では、従業者アンケート調査結果などから黒字が見込めるとしているが、そのアンケートの前提条件として「企業のシャトルバス廃止」と「通勤手当の全額支給」があるが、この条件は企業からの確約が取れているのか。また、赤字になった場合、運営主体の経営責任であり、市は補てん等を行わなくてもいいという契約になるのか。

②2014年1月に住民の直接請求による住民投票条例を議会では否決したが、その時からは予算規模は大きく膨らみ、事業計画等も大きく変わっている。また、これまで様々な世論調査も行われてきたが、いずれもLRT導入反対が賛成を大きく上回っている。市長は、市民合意を得るために、市長提案で住民投票もしくは市民アンケートの実施を行うべきである。市長の考えをお伺いする。

市長答弁

- ①前提条件につきましては、従業者アンケート調査を実施する上で設定した条件であり、LRTは企業バスに比べて速達性や定時制、運行頻度などにおいて高い水準でのサービス提供が可能であり、十分利用されるものと見込んでいる。契約内容については、現在行っているLRT事業の運営を担う意向のある事業者の募集において、営業主体と行政との役割分担に関する提案を求めており、その内容を踏まえながら固めていく。
- ②LRTは、国や県等との協議を経て、適宜、丁寧に市民への説明などに取り組んできたところであり、この間、市民の関心や質問は事業に対する疑問・不安から運行頻度や開業時期など、事業に対する期待へと変化するなど、事業の推進について多くの市民に理解を得ているものと考えている。さらに、LRTは、二元代表制のもと、長年、議論を重ねてきたところであり、今後も議会と執行部との間で十分に議論を進めていくのが適切と考えており、市長提案による住民投票や市民アンケートの実施は考えていない。

市政に関するご意見、ご要望は私たちにお寄せ下さい!

掲載項目 名前/①当選期数/②会派の役職/③所属委員会・会議
④連絡先/⑤メールアドレス/⑥ホームページ



今井 恭男

- ① 8期 ② 会長
- ③ 建設常任委員会
健康長寿調査特別委員会
各会派代表者会議
都市計画審議会
- ④ 宇都宮市下栗 718-3
TEL. 656-3841
FAX. 627-4106
- ⑤ y-imai@gem.hi-ho.ne.jp
- ⑥ http://www.hi-ho.ne.jp/y-imai/mai/Top.html



真壁 英敏

- ① 5期 ② 副会長
- ③ 総務常任委員会
スポーツ・文化振興調査特別委員会
人口減少対策検討懇談会
- ④ 宇都宮市泉が丘 3-24-5
TEL. 661-5828
FAX. 661-5828
- ⑤ hmakabe@sea.ucatv.ne.jp



駒場 昭夫

- ① 3期 ② 幹事長
- ③ 厚生常任委員会【副委員長】
スポーツ・文化振興調査特別委員会【副委員長】
議会運営委員会【副委員長】
中央卸売市場運営協議会
- ④ 宇都宮市下川俣町 5-2
TEL. 661-7343
FAX. 661-7343
- ⑤ utunomiya.330h1212.a.k@ezweb.ne.jp



山本 正人

- ① 8期
- ③ 環境経済常任委員会
人口減少対策調査特別委員会
後期高齢者医療広域協議会議員
- ④ 宇都宮市東浦町 18-10
TEL. 658-0086
FAX. 659-7283
- ⑤ masato@yamamoto-m.com
- ⑥ http://www.yamamoto-m.com



福田 智恵

- ① 3期 ② 政調会長
- ③ 文教消防水道常任委員会
健康長寿調査特別委員会【委員長】
議会運営委員会
市街地開発組合協議会議員
環境審議会
- ④ 宇都宮市六道町 12-38
TEL. 636-2582
FAX. 636-2559
- ⑤ info@f-chie.jp
- ⑥ http://www.f-chie.jp



小平 美智雄

- ① 2期 ② 会計
- ③ 環境経済常任委員会【委員長】
人口減少対策調査特別委員会
広報広聴委員会
交通安全審議会
通学区域審議会
- ④ 宇都宮市鶴田町 405-38
TEL. 305-4269
FAX. 305-4269
- ⑤ kodaira.m@nifty.com



中塚 英範

- ① 1期
- ③ 厚生常任委員会
人口減少対策調査特別委員会
広報広聴委員会
社会福祉審議会
廃棄物減量等推進審議会
- ④ 宇都宮市高砂町 25-15-203
TEL. 653-5151
FAX. 636-1017
- ⑤ info@hide-nakatsuka.com
- ⑥ http://hide-nakatsuka.com

さらに議会情報をご覧になりたい方は、宇都宮市議会ホームページまでアクセスして下さい。

http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/gikai/